

# ふるさとを懐かしむ

## 最上地域ふるさと連合会「ふるさと訪問」



### 「舟形町東京友の会 舟形まつり」 今年は創立50周年記念大会です!

「舟形町東京友の会」は、舟形町出身者や縁故者で首都圏に居住または勤務する方々により組織された会です。郷土愛の精神の基に会員相互の親睦融和と福祉増進を図ること、そして郷土舟形町の繁栄向上に寄与する目的で設立された歴史ある会です。

毎年、東京で総会と懇親会が開催され、「舟形町東京友の会 舟形まつり」として、懇親を深めています。また、今年は創立50周年を迎える記念大会として盛大に開催する予定ですので、町民のみならず、上京して舟形町出身者のみなさんと懇親を深めてみませんか。

- ▼日時/10月13日(日) 正午~午後3時
- ▼場所/「ホテル・ラングウッド」東京都荒川区東日暮里
- ▼会費/10,000円(自己負担)このほかに交通費・宿泊費がかかります。対象経費の1/2を予算の範囲内で町が助成します。
- ▼対象/舟形町に住所を有する方
- ▼切/8月30日(金) 先着20名程度
- ▼申込み・問い合わせ/舟形町まちづくり課 ☎(32)0844



7月7・8日、首都圏在住の最上地域出身者で組織されている、最上地域ふるさと連合会のみなさん49名が、「ふるさと訪問」として舟形町を訪れました。このふるさと訪問は、最上地域の観光・産業の発展等を応援するとともに、互いの交流を図ることを目的に、毎年最上8市町村のいずれかを訪問しています。

1日目は、晴天のもと猿羽根山公園の散策や歴史民俗資料館の見学を行い、町の様子や国宝「縄文の女神」について興味深く聞いていました。夜には舟形若あゆ温泉で会食し、舟形の味覚を味わいながら懇親を深めました。2日目は、わら細工づくりや苔玉づくりなど都会ではなかなかできないことを体験。みなさんは昔の暮らしを懐かしみつつ、今の舟形町を楽しんでいる様子でした。

また今回、会員のみなさんより町へ寄付金の贈呈があり、森町長が感謝の意を伝えました。

毎年10月には東京で「舟形町東京友の会 舟形まつり」が行なわれ、町民のみならずも参加して親睦を深めています。ぜひみなさんも参加して、舟形を語り合いましょ。



6月30日、第60回舟形町消防ポンプ操法大会がアユパークで行われました。各部のみなさんは日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。

優勝は第5分団第9部(富田)で、7月28日に行われる第41回山形県消防操法最上支部大会に、町の代表として出場します。

なお、個人賞は第6分団第12部1番員 伊藤 将希さんでした。おめでとうございます。

## 広報 ふながた 7

### もくじ ~Contents~

- p3 …… ふなびく
- p4 …… シリーズ「さあ 次の10年へ」
- p6 …… おかえり! 孫プロジェクト 孫とマチをつなぐ
- p10 …… 100歳元気プロジェクト
- p12 …… ようこそ! 教育委員会教育課へ
- p13 …… 躍動! チーム舟中
- p14 …… まちのわだい
- p16 …… ふれあい広場
  - ・令和元年度社会福祉法人舟和会 新規職員採用試験
  - ・野菜や果物の摂取拡大モデル事業
- p18 …… 青いシグナル、ぽっぽ舎通信
- p19 …… 食べる力は生きる力、カメラアングル、戸籍の窓
- p20 …… シリーズ 私たちの町内会

### 町長コラム 一番の「おちそう」

特大のボウルに氷とトマトときゅうり、「お待たせしました、野菜のおかわりが届きました」会場にアナウンスされると、2本3本と手に取りテールブルへ。味噌をつけてばかり。「これが一番の「おちそう」」「朝採りの新鮮なきゅうりが食べられるなんてとっても贅沢」「私はナス漬を食べると故郷に帰ってきた気がするのよ」「ワラビの本漬は知っているが、アスパラの一本漬なんて、贅沢過ぎて東京じゃできない」。7日8日に来町された49名の最上地域ふるさと連合会のみなさんとの交流会での会話です。みなさんの楽しそうな笑顔を見て、舟形町のおもてなしの心は伝わったのかなとほっとしました。さらに次の日の朝、お会いした時には、「コテージも良かったよ」「舟形町は素晴らしい」とお褒めの言葉をいただいで、感動し安心したところです。

また、「ふるさと連合」の菅野会長、「舟形友の会」の沼沢会長から、温かいご寄付を賜りました。改めて感謝と御礼を申し上げます。そして、10月13日に開催される「舟形町東京友の会」総会に、設立50周年にあたる今年、舟形町からも多くの方々に参加してもらえようがんばります。

森 富広

